

2020年3月18日

## SDGsの取り組みについて

ミヨシ油脂株式会社（本社：東京都葛飾区、代表取締役社長執行役員：三木逸郎）は、2019年～2021年の中期経営計画を「2030年のありたい姿」実現のための基盤構築期間と位置づけ、更なる成長を目指すため、「人によし、社会によし、未来によし」という経営理念のもと、環境(Environment)、社会(Social)、ガバナンス(Governance)の3要素、いわゆる「E S G」を重視した経営を推進してまいります。

具体的には、国連の持続的な開発目標「SDGs」に事業活動を関連づけ、環境問題、社会問題、人権問題などの解決に寄与していきます。私たちはこれを企業の責務とは考えず、むしろチャンスとして捉えています。SDGsに向けた取り組みを中期経営計画の中に取り入れ、新たな製品やサービスを生み出すことによって、自社にイノベーションをもたらします。SDGsの目標を達成するためには、まだ足りない部分もありますが、逆に企業としての「伸びしろ」がそこにあると考えています。持続的な社会の構築なくして、弊社の永続的な発展はありえません。企業としてはもちろん、社員一人ひとりがSDGsのゴールである2030年に向けて何ができるかを考え、全社を挙げて取り組んでいきたいと思っております。

今後の取り組みについては、ホームページにてお知らせいたします。

## ■ミヨシ油脂ホームページ SDGsへの取り組み

URL：<http://www.miyoshi-yushi.co.jp/sustainable/>

以上